

令和2年度とちぎ夢ファーレ 実績報告書（HP用）

団 体 名	とちぎの山車祭り伝承会
代 表 者 名	会長 佐山 正樹
会 員 数	255（法人73件・個人182件）
連絡先（電話）	0282-25-2356（栃木市観光協会内）
メールアドレス	t-kankou@cc9.ne.jp
団体 HP の URL	

○この活動を始めた動機（目的）

- ・蔵の街栃木に来訪する観光客に、栃木の伝統文化であるお囃子を聞いていただき、この土地の魅力を伝えたい。
- ・山車祭りに参加するお囃子団体の後継者育成を促進するとともに、お囃子連間の連携を強化したい。

○実際に令和2年度に行った活動とその成果（結果）

月	活動内容
5	（参考）第1回理事会（新生栃木市10周年山車展示検討他）
7	（参考）第2回理事会（新生栃木市10周年山車展示検討他）
8	（参考）第4回理事会（新生栃木市10周年山車展示検討他）
9	（参考）第5回理事会（新生栃木市10周年山車展示検討他）
10	（参考）新生栃木市10周年記念とちぎの人形山車展示 （開催日：10/10(土)、10/11(日)）
11	お囃子公開練習「秋の陣」（実施期間：11/3(火祝)～11/28(土)） 8団体が参加
3	お囃子公開練習「春の陣」（実施日：3/6（土））1団体が参加 ※同時開催：あそ雛まつり

（参考）上記の他、理事会を3回開催（計8回開催）

【お囃子公開練習の様子】

(11/3 日ノ出町はやし連)



(11/15 日乃出流橋本囃子連)



(11/15 西高野日乃出連)



○良かった点や苦労した点

【良かった点】

実際に公開練習を行うと、近隣住民や観光客の方々から大変好評で、継続的な開催を望む声を多数いただきました。

また、コロナ禍で練習機会が激減するなか、お囃子連の練習や若手育成の場として良い機会をつくることができました。

【苦労した点】

コロナ禍での開催ということもあり、計画通りの開催ができませんでした。

イベントに関わる役員や出演者の方々には、検温、手指消毒、マスクやフェイスシールド等の着用など感染対策にご協力いただきました。

また、観光客等への感染対策としては、パーテーションを設置し、演奏者との距離を十分に確保するなどエリア分けを行い、感染対策を心掛けました。

○これからの展望

コロナ禍での情報発信として、SNSの活用を検討し、市街県外への発信を行えるよう研究していきたいと考えております。

○その他

当会だけの活動にとどまらず、商店会連合会や各種イベント主催者の方々と、さらに連携を深め、街中のにぎわい創出に協力できるよう活動を続けた行きたいと考えております。